

# 昭和53年度 第7回世論調査「広報広聴」について

## 調査の目的

本調査は、「広報広聴」について、市民の意識・評価・要望などを把握し、基礎資料とすることを目的とした。

## 調査の概要

1. 調査地域 富士市全域
2. 調査対象者 市内在住の満20歳以上の男女
3. 標本数 1,373人
4. 抽出方法 選挙人名簿から等間隔無作為抽出
5. 調査方法 郵送調査
6. 調査期間 昭和53年11月5日～11月15日

## 回収結果

1. 発送数 1,373人(100.0%)
2. 回収数 837人( 61.0%)

## 集計表

問1 あなたはこの1年間に市役所に行ったことがありますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	よく行った	16.8
(2)	行ったことがある	64.9
(3)	全然行かなかった	18.0
(4)	未回答	0.2
	計	99.9

問1-SQ 「行ったことがある」と答えた方に伺います。その時どのような感じを持たれましたか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	大変親切だ	6.0
(2)	まあ親切なほうだ	23.4
(3)	普通だ	60.1
(4)	不親切だ	6.9
(5)	わからない	1.3
(6)	その他	2.2
(7)	未回答	0.1
	計	100

問2 一般に「市役所には、住民の上に立つお上(かみ)といった感じが残っている」という意見と、「そうではなく、住民の生活を守るところといった感じになってきた」という意見があります。いまの

富士市役所について、あなたはどちらの意見に近いですか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	お上といった感じが残っている	19.1
(2)	住民の生活を守るといった感じになってきた	27.5
(3)	どちらともいえない	43.0
(4)	わからない	7.3
(5)	その他	1.9
(6)	未回答	1.2
	計	100

町内会について

問3 お宅では町内会にお入りになっていますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	加入している	96.3
(2)	加入していない	2.6
(3)	未回答	1.1
	計	100

問3-SQ「加入している」と答えた方に伺います。それはどのような理由ですか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	近所の人たちとのつき合いを大切にしたいから	61.0
(2)	「広報ふじ」や「お知らせ広報」、回覧版などが回ってくるので	12.8
(3)	道路や側溝の掃除やゴミの後片づけなどやるので	1.9
(4)	地元の不満や要求を市や県・公団などに働きかけるので	2.2
(5)	特に理由など考えてみたこともない	18.0
(6)	その他	3.1
(7)	未回答	1.0
	計	100

問4 あなたは市の仕事やお知らせなどを主に何によって知りますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	広報紙(ふじ・暮らしのたより)	53.2
(2)	広報無線	21.4
(3)	ダイヤル市政案内	0.3
(4)	市議員や市職員を通して	1.2
(5)	町内会の会合など	9.0
(6)	知人・友人・家族の話から	6.5
(7)	新聞記事	7.0

(8)	その他	0.4
(9)	未回答	1.0
	計	100

問5 広報紙は現在のところ毎月5日付で広報「ふじ」とお知らせ広報「暮しのたより」を合併して発行し、15日付ではお知らせ広報「暮しのたより」をさらに25日付では広報「ふじ」をそれぞれ発行しています。そこでお伺いしますが、あなたのお宅へは何日くらいで広報紙が届いておりますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	5日以内	28.6
(2)	6日から10日	33.6
(3)	11日から15日	9.0
(4)	16日以上	2.9
(5)	わからない	22.5
(6)	届いていない	1.0
(7)	未回答	2.4
	計	100

問6 現在、広報紙は印刷会社で印刷され、さらに町内毎に仕分けされた後市役所に納入されます。その後市職員により各町内の地区委員へ届けられます。それからは町内会ごと配布や回覧などの方法でお宅に届けられています。広報紙がなるべく早く確実にお宅に届けられるようにするには、どのようにしたらよいと思いますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	現状のままでよい	47.7
(2)	市から町内へ町内から家庭へ届けるのをそれぞれの協力を得て早くする	31.4
(3)	新聞折り込みを利用して家庭に届ける	16.2
(4)	駅や銀行、郵便局などにポストを設けて自由に持って行けるようにする	1.3
(5)	その他	1.6
(6)	未回答	1.8
	計	100

問7 あなたは広報紙をどの程度読んでいますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	全部読んでいる	25.3
(2)	ほとんど読んでいる	32.7
(3)	必要なところだけ読む	38.2
(4)	読んでいない	2.2
(5)	未回答	1.6
	計	100

問8 あなたは広報紙の記事でどれに関心がありますか。

---

番号	選択肢	パーセント
(1)	お知らせに関する記事	42.6
(2)	市政に関する記事	24.3
(3)	声のひろば	9.0
(4)	写真トピックス	2.7
(5)	ふじ・あしたかの自然	4.4
(6)	表紙の写真	1.4
(7)	未回答	15.7
	計	100.1

問9 広報紙の発行回数について伺います。

番号	選択肢	パーセント
(1)	現在の月3回でよい	64.9
(2)	月2回でもよい	23.3
(3)	月4回にしたほうがよい	4.4
(4)	わからない	5.1
(5)	未回答	2.3
	計	100

問10 あなたは広報紙にどのような記事を取りあげてほしいと思いますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	税金のゆくえや市役所の仕事など	21.4
(2)	市内の史跡や文化・自然など	9.3
(3)	グループの活動や人物紹介など	2.5
(4)	市民の撮った写真や文芸、投書など	3.4
(5)	地域の行事や話題など	13.8
(6)	衣食住を扱った家庭記事など	8.7
(7)	保健衛生や健康、スポーツなど	10.1
(8)	日常生活に関する法律のやさしい説明など	18.2
(9)	市や公民館の行事やお知らせなど	11.2
(10)	その他	0.5
(11)	未回答	0.9
	計	100

問11 広報紙の文章をどう思いますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	読みやすい	71.9
(2)	もっとわかりやすく書いてほしい	16.7
(3)	文章を減らして写真や図をふやしてほしい	4.7

(4)	その他	3.0
(5)	未回答	3.7
	計	100

問12 現在の広報紙は横書きですが、これについて伺います。

番号	選択肢	パーセント
(1)	今のまま横書きでよい	66.4
(2)	一般新聞のような縦書きのほうがよい	7.6
(3)	どちらでもよい	23.5
(4)	わからない	0.6
(5)	未回答	1.9
	計	100

問13 現在の広報紙の大きさはどうでしょうか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	今のままの大きさでよい	81.5
(2)	もっと大きくしたほうがよい	7.3
(3)	どちらでもよい	8.8
(4)	わからない	0.5
(5)	未回答	1.9
	計	100

問14 広報紙のほかに写真広報「ふじ」を発行し、各町内、事業所、公民館などに掲示されていますが、このことについて伺います。

番号	選択肢	パーセント
(1)	発行されていることを知らなかった	38.1
(2)	発行されていることは知ってはいたが見たことがない	14.8
(3)	見たことがある	44.6
(4)	未回答	2.5
	計	100

問15 富士市の広報無線は開局20年を迎え、現在広報塔(受信局)は186か所あり、全国一の規模となりました。今後もさらに増設し聞こえない地域をなくしていく計画です。そこで広報無線のことでお聞きします。お宅では広報無線が窓を開けた状態で聞きとれますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	聞き取れる	41.0
(2)	聞き取りにくい	48.7
(3)	聞こえない	9.8
(4)	未回答	0.5

計

100

問16 放送内容について伺います。どんなことを放送したらよいと思いますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	市の行事やお知らせ	29.8
(2)	地域の催しものやお知らせ	9.3
(3)	火事や災害についてのお知らせ	38.0
(4)	尋ね人、迷子、行方不明など	14.5
(5)	交通安全や環境美化の注意や呼びかけ	7.2
(6)	その他	0.7
(7)	未回答	0.5
	計	100

問17 ところで、生活環境などの不満や要求を市役所に訴えるのに現在次のような方法があります。あなたはこの中でどれかご利用になったものがありますか。利用したものがあればいくつでもあげてください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	市民相談室に話した(電話を含む)	7.6
(2)	納涼相談や青空相談、または市政懇談会で話した	0.8
(3)	直接担当の職員や知りあいの職員へ話した(電話を含む)	12.7
(4)	陳情や請願に署名した	15.0
(5)	市長相談などで直接市長に話した	1.9
(6)	「市長の手紙」又は普通の手紙を出した	0.4
(7)	市議員や町内会役員に話した	15.2
(8)	その他	0.5
(9)	どれも利用したことがない	38.3
(10)	未回答	7.6
	計	100

問18 市民の意見や要求などを聞く広聴活動を積極的にやっていくには、どのようなことをやったらよいと思いますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	市民相談室をもっと充実させる	18.1
(2)	地域へ出向いての移動相談や街頭相談を行う	21.0
(3)	地域での市政懇談会などをもっとふやす	14.7
(4)	市長に手紙を出す運動を進める	2.7
(5)	市長相談の回数をふやす	3.8
(6)	部長相談を開く	1.1
(7)	世論調査やアンケートをもっと行う	22.4

(8)	夜間でも意見や要望などを伝えられるように夜間広聴電話を設置する	8.2
(9)	その他	1.3
(10)	わからない	4.9
(11)	未回答	1.8
	計	100

問19 お近くで、市政について市民の意見を聞いたり、市の考えをお伝えする市の主催による集會が開かれた場合、お宅では(家族のどなたか)参加しますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	進んで参加する	19.0
(2)	都合がつけば参加する	53.8
(3)	参加しない	5.6
(4)	その時にならないとわからない	20.3
(5)	未回答	1.3
	計	100

問19-SQ「参加しない」と答えた方に伺います。それはどんな理由ですか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	関心や興味がないから	8.5
(2)	話し合いの成果に期待できないから	34.0
(3)	身近に感じられないから(独身だから、永住しないから)	17.0
(4)	仕事や育児・家事、身体の具合などで参加できない	25.5
(5)	集會が嫌いだから	4.3
(6)	今の環境に満足しているから	4.3
(7)	その他	2.1
(8)	未回答	4.3
	計	100

問20 あなたは市政について、どの程度関心をお持ちですか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	非常に関心がある	22.9
(2)	やや関心がある	53.3
(3)	あまり関心がない	19.0
(4)	まったく関心がない	0.5
(5)	わからない	3.1
(6)	未回答	1.2
	計	100

問20-SQ1「非常に関心がある」「やや関心がある」と答えた方について伺います。それはどのような気持ちからですか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	自分の暮らし向きに直接関係があるから	38.1
(2)	富士市政が最近身近なものになってきたから	8.5
(3)	政治に興味があるから	4.1
(4)	自分の住む富士市をもっとよくしたいから	47.2
(5)	その他	0.9
(6)	未回答	1.2
	計	100

問20-SQ2「あまり関心がない」「まったく関心がない」と答えた方に伺います。それはどういうわけですか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	自分の暮らし向きにあまり関係がないから	27.6
(2)	忙しくて市政のことなど考える暇もないから	20.9
(3)	市政は難しくてよくわからないから	20.9
(4)	今の市政はうまく行っていると思うから	11.7
(5)	その他	12.9
(6)	未回答	6.1
	計	100.1